



学校だより



2023年 6月30日
横浜市立港南台第一小学校
7月号

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp Tel 832-0210 Fax 832-7771
URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/konandai/>



豊かな体験活動を糧に

校長 海老原 真

蒸し暑い日が続いていますが、職員室前の花壇には、きれいな紫陽花の大輪が、梅雨の晴れ間の陽光にきらめいています。梅雨の中休みに肌に感じた風はとても気持ち良く、できればこのじめじめした雨の季節が早く過ぎてくれないかと考えてしまいますが、米や野菜などを生産されている方々にとっての梅雨の適度な雨は、その後の大きな収穫につながる大切な恵みでもあります。

学校でも、低学年の子どもたちが朝顔や野菜の苗を育てています。低学年の子どもたちが、『大きくなってね。』と声をかけながら水やりをしたり、花や実の成長の様子を優しく見守っていたりする姿は、とても微笑ましく感じます。本格的な夏に向けて、さらに大きな実りを楽しみに過ごしていけるとよいと思います。

さて、少し前の話になりますが、5月26日・27日の一泊二日で、6年生は日光修学旅行に行ってきました。一日目は、男体山を遠くに望みながら戦場ヶ原のハイキングを楽しみ、二日目は、華厳の滝へ行った後、世界遺産の日光東照宮をはじめとした二社一寺を見学するというコースで、自然や歴史と存分にふれあえる修学旅行となりました。また、6月25日・26日には、4年生が上郷宿泊体験学習に行ってきました。天候にも恵まれ、自然観察の森の探検や学年レク、ホテルの観察、友達と協力しての火起こし体験など、深緑の自然に囲まれながら普段できない活動を存分に楽しんできたようです。

このように自然に親しみながらの貴重な体験や経験は、自分が小さかった時を思い起こしてみても不思議と忘れることはありません。4年生の体験学習では、真鶴の海岸でプランクトンの採集し観察したことや6年生のハヶ岳への体験学習では、草原にみんなで寝転がって、満天の星空を眺めたこと、また、普段の生活の中では、木の枝の先に糸を付け餌を巻き付け、近所の川でザリガニをたくさん捕ったこと、満開の桜並木の下を走りながら、かぶっていた帽子を逆さにして桜の花びらをいくつか取ることができるか友達と楽しく競い合ったこと、雪がたくさん降った翌日に友達と協力してかまくら作りをして遊んだことなど……。豊かで印象的で楽しい体験や経験は、年齢を重ねるごとに一段とはっきりしてくるようにも思えます。そして、その中で学んだことが数多くあったように今さらながら感じています。

港南台第一小学校では、様々な日常の学習活動や遠足、社会科見学、体験学習、修学旅行などで豊かな体験や経験ができる機会を大切にしています。豊かで多様な体験は、子どもたちの心を耕し、豊かな感性を育てます。次第に自然が失われ、インターネットが発達し仮想現実の世界がより身近になってきている現代社会だからこそ、今後も学校教育においては、実感のともなった豊かな体験や経験を積み重ねていくことも教育課程にしっかりと位置づけ、子どもたちを育てていきたいと考えています。